

現場説明質疑応答用紙

工事名 当楽林道改良工事

質 問 事 項	回 答
① 本工事構造物撤去工 運搬処理工 低濃度 PCB 処分費について、産業廃棄物処理費は共通仮設費及び現場管理費率の対象計算から控除し、一般管理費率は対象計算であるとの認識でよろしいでしょうか。	御認識のとおり。
② 本工事 公表用設計書の経費条件表について、経費基準が「治山林道（林野庁）／令和 7 年度（2025 年度）」と記載されておりますが、入札公告日が令和 8 年 7 月 9 日であることから、記載は誤りであり令和 8 年度基準を採用しているとの認識でよろしいでしょうか。また、令和 7 年度基準にて積算されている場合は、受注後の設計変更協議にてご対応いただけるとの認識でよろしいでしょうか。	公表用設計書の経費条件表に記載のとおりです。 詳細については、東北森林管理局HPに記載されている 令和 8 年 4 月から適用する「森林整備保全事業設計積算要領」等に係る取扱いについて による対応となります。
③ 本工事 公表設計書の経費条件について、施工時期補正が「補正なし」と記載されておりますが、「治山林道必携【上巻】P51」にて、現場管理の補正について、工期末が 12 月 1 日以降の工期である場合は、補正を行わなければならない旨の記載があります。本工事の工期末は令和 9 年 2 月 19 日とされておりますが、補正がされていなのは記載の誤りであるとの認識でよろしいでしょうか。 また、昨今の事情から、工事に使用する塗料の需給バランスが破綻しており、順調に塗料が調達できる状況下とはなっておりません。また、施工個所は北上西和賀地区においても豪雪地帯であり、本工事を履行するためには、工期末まで要する可能性も存在します。塗装工事は「森林治山必携【下巻 P944】」において、塗装禁止条件が記載されており、	施工に要する共用日数（準備期間、後片付け期間、PCB処理期間を除く）は約45日間と考えているため、冬期補正は計上しておりません。 また、設計変更につきましては、東北森林管理局HPに掲載されている設計変更ガイドライン（工事編）による対応となります。

施工時の気温と湿度について制限があります。条件を満足するための対策として、当楽林道起点から施工個所までの除雪費、施工足場内の採暖施設、塗料の半硬化までの加熱養生、橋梁桁の結露対策及び湿度対策は設計変更協議の対象であるとの認識でよろしいでしょうか。併せて、施工時期補正も設計変更協議にてご対応いただけるとの認識でよろしいでしょうか。	
④ 本工事 橋梁塗装工 中塗及び上塗について、塗装色は「淡彩」と記載されておりますが、淡彩色の塗料は需要が大きく、塗料の調達が不透明な状況下となっております。淡彩色の塗料が調達できない場合は、「赤系」及び「濃彩」塗料により施工し、設計変更協議によりご対応いただけるとの認識でよろしいでしょうか。	仮定の質問には回答することは差し控えますがその時の状況により協議に応じます。